

被爆70年 ヒロシマ、ナガサキをくりかえさないために

なくそう核兵器！戦争法は廃止を！

9月26日は 核兵器廃絶国際デー



毎年9月26日は、国連の呼びかけで、核兵器のない世界を実現するため、世界中で行動する日です。日本でも、全国各地で街頭宣伝や原爆写真展、被爆証言を聞く会などが計画されています。

いま、世界に存在する核兵器は、約1万6000発。広島と長崎への原爆投下から70年が経ってもなお、人類の生存は核兵器に脅かされ続けています。

世界の圧倒的多数の国々は、いまおこなわれている第70回国連総会で、核兵器を禁止し、なくすための新たな提案や議論をしようとしています。

しかし、日本政府は、核兵器禁止の提案に背を向け、核兵器廃絶を先送りにする姿勢をとっています。戦争で被爆を体験した唯一の国にふさわしい行動をとるよう、草の根から「核兵器のない世界を」の声をあげましょう。

核兵器全面禁止、 非核平和の日本を

9月19日未明、自民、公明の与党は戦争法の成立を強行しました。国民の8割が国会での成立に反対しています。憲法の平和主義を破壊し、9条に反する法律は今すぐ廃止すべきです。

安倍首相は、今回の戦争法で、抑止力を高めて日本の安全を守ると言っています。核兵器も含む武力によって、私たちの平和と安全は守れません。核兵器禁止・廃絶実現へ努力することこそ、必要なのではないのでしょうか。

日本原水爆被害者団体協議会事務局長の田中熙巳さんは、「これから戦争になれば、最後の戦争は核戦争です。核戦争は人類を滅ぼします」と国会前の抗議行動で訴えました。

憲法9条を持つ国、いまなお18万人の被爆者が核兵器の被害に苦しむ国の国民として、「ノーモア・ヒロシマ」「ノーモア・ナガサキ」「ノーモア・ヒバクシャ」「ノーモア・ウォー」の声をあげましょう。

(2015.9.26)

国連認証 NGO・原水爆禁止日本協議会(日本原水協)

Tel:03-5842-6031 HP:<http://www.antiatom.org/>